

# 光市医師会報

昭和63年9月号

No. 191



郷土芸能

光市医師会

# 医師会月間行事

## 昭和63年8月度理事会

8月9日(火) 午後7時30分～9時30分

光市医師会館

**出席者** 竹中会長、福本副会長

丸岩・富恵・梅田・藤原・近藤・  
赤崎・吉村各理事

### 議 題 (報告・協議事項)

- 1) 佃邦夫先生入会の件 (竹中会長)  
旧大野医院にて開業したい旨申し込みがあり、地区会員の了承を確認して入会を承認。
- 2) ファクシミリの件 (竹中会長)  
医師会事務局、理事宅、希望者に設置する。費用は、事務局は医師会費、他は個人負担。機種は理事会で決める。支払いはリース予定。
- 3) 徳山医師会の協約書について (福本副会長)  
徳山医師会からの申し込みの要旨  
徳山医師会は、徳山市と徳山市学校医報酬決定の協約書を交すことになり、周南三市医の意見統一を確認したいので、光市医師会の賛同を載きたい。
- 4) 学校医および学校保健研修会について (福本副会長)  
登校拒否、校外補導等の問題をテーマとして講師依頼を検討。
- 5) 地域医療計画担当理事協議会の報告 (丸岩理事)  
山口県におけるリハビリテーション医療実態調査を9月9日におこなう。

6) 産業保健担当理事協議会の報告

(丸岩理事)

7) その他

(イ)新日鉄診療所の件で、8月7日、新日鉄関係者と丸岩理事が懇談

(ロ)成人病検診の件

(ハ)病院および診療所の広告について  
広告できる事項が制限される。

(ニ)日医医師年金の普及促進月間について  
7月～9月頃に担当会社の職員が勧誘。

(ホ)医療行政要覧の件

(ヘ)9月9日に国保診療報酬請求書8月分の現地出張受付の件

(ト)第71回山口県医師会総会(9月18日…防府市)に医師会バスを運行する。

(チ)光医師会…従業員とのレクリエーションの件

9月24日(土)に新日鉄労働福祉会館でおこないたい。

(リ)光三師会の紙上役員会の件

今年度担当の光薬剤師会より秋に球技大会、3月に総会をおこないたいのので日時・希望球技を知らせてほしい旨の申し込みがある。

## 研修会 (学術講演会)

8月23日(火) 午後7時～8時30分

光市保健センター

**演 題** 「腹部超高診断シリーズ」

胆のう疾患について

講師 山口労災病院消化器内科  
部長 河村 奨先生  
稲本善人先生

講演の前に河村・稲本両先生より、腹部  
超音波の実技指導を受ける。

### 昭和63年8月度月例会

8月23日(火) 午後8時30分～9時30分  
光市保健センター

#### 議題 (報告・協議事項)

- 1) ファクシミリの件 (竹中会長)  
三洋電機社員により、ファクシミリの  
説明を聞き機械を供覧する。
- 2) 地域医療計画担当理事協議会の報告  
(丸岩理事)
- 3) 産業保健担当理事協議会の報告  
(丸岩理事)
- 4) 秋のレクリエーションについて  
(梅田理事)
- 5) その他
  - (イ) B型肝炎に係る検査の経費助成の件  
医療に直接従事する医師国保の被保険  
者…1件につき1,000円  
期間…63年9月1日～64年2月28日
  - (ロ) 社会福祉医療団借付けの件
  - (ハ) 日医医師年金の普及促進月間について
  - (ニ) 田先生入会の件(9月1日)
  - (ホ) 病院および診療所の広告の件
  - (ヘ) 国保8月分診療報酬請求書出張受付の件

### 定款等検討委員会 (第4回)

8月24日(水) 午後7時～10時30分  
光市医師会館

出席者 廣田委員長、田中・中村(国)・中村(琢)・  
福本・吉村各委員、竹中会長

#### 議題

定款第四章会議より終りまで

### 心電図研究会 (第2回)

(下松・光市医師会合同)

8月19日(金) 午後7時30分～9時  
光市立病院

演題 「心電図の読み方」

講師 徳山中央病院循環器内科  
部長 河野隆任先生

#### ☆心筋梗塞の3症例

(症例Ⅰ)

・38才の男性で、主訴…胸部激痛発作・冷  
汗・嘔吐

(症例Ⅱ)

・44才の男性で、救急車で来院時心停止・  
呼吸停止の状態であった。

(症例Ⅲ)

・58才の男性で、主訴…胸内苦悶

### 浅江地区会員協議会

8月18日(木) 午後1時20分～  
光市医師会館

出席者 竹中、高橋、守友、藤原、兼清  
河内山(清)

#### 協議事項

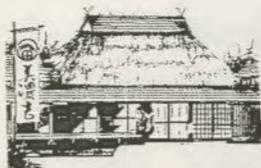
佃医師入会の件につき理事会の意向を受  
け開催。協議の上件案を了承。

### 県医師会行事・同関連行事出席

- 1) 郡市医産業保健担当理事協議会他  
丸岩理事出席—8月4日、県医師会館
- 2) 社保・国保・鉄道審査委員合同協議会  
富恵理事出席—8月25日、県医師会館

## ◇◇ 親睦納涼懇親会 ◇◇

8月6日(土) 徳地町一美濃吉



総勢23名、バス2台に分乗。とにかく奥であった。道路標識「徳地町」が目に入りああ着いたなと思ったら、それからが大変であった。幹線より別れ山道に入ると、バス1台がやっと通れる細い道で、車が曲がるたびに木の枝が窓にあたる。山合いをぬうようにして、バスが奥へ進む。「今晚はシシナベを食わずちゅうちよったが、こねえな山奥じゃタヌキ汁が出るんじゃないの」車内がドット沸く。この間バスは、遠慮なく奥へ奥へ進んで行く。「どこまで行くんじゃないかねえ。島根県境が近いんじゃないの」「なんぼうなんでもそねえなことはなからうが、やっぱり奥じゃねえ」車内の会話を聞きながら、この分では電気などなくローソクの灯で宴会をするのかなと、余計なことを考える。

「さあ、着きましたよ」峡谷にわらぶき屋根の農家風の家がたたずんでいる。「ええ所じゃねえ」「風流じゃねえ」と声が飛ぶと、1時間遅れの到着で、心なしか肩が落ちていた幹事の梅田先生がぐっと胸をはる。

乾杯の声で山峡の宿の宴がはじまり、山の幸が次々と食膳にのぼってくる。「このコリコリするのは、イナゴのつくだ煮ですよ」「ああ、そうですか」戦時中の食糧事情悪化の際、都会へ送るためイナゴを取り



に行った頃を思い出す。ここで、宴会風景を撮るため席をたち、4・5葉撮影後自席にもどると、から揚げののった皿が出ている。「食べてみんなね、おいしいよ」「私は、トリのから揚げはきれいなんですよ」「トリではない、カエルだよ」ひっくりカエル(らん)ばかりに驚いた。皿をそっと横へ移す。続いて出たのがキジの炭火焼きで、格別な味であったが、アミの上に頭ものっていた。頭を食べた人がいたが聞きもらなかった。最後は、メインの徳地味噌で味付けをしたシシナベである。鍋をつつきながら、梅田先生の話聞く。「ここのおかみさんは京都生れで、京都で店をしていたが田舎が好きで、ここで廃屋になった農家を買って、この仕事をはじめた。田舎に永住したい」とのことだ。

9時少し廻ったところで、おひらきとなり、山の幸を満喫し、わらぶき家をあとに



する。

帰りのバスは、例によって福本先生の名水先案内。「オシッコがしたい人は、おりませんか。ハイ、わかりました。運転手さん、こりゃーどこかで停めんにゃーいけんねー」福本先生と運転手さんのトイレ停車場の検討会議がはじまる。「立〇〇〇は男はええが、女はなんじゃしなー」さらに会議が続く。そして出た結論、「徳山までは近いけえ、我慢してちょうだい。アハッハッ」ゆるみかけた蛇口の元栓をぐっとしめなおす。

「徳山へ着きましたよ。ここで2次会をやりますから、降りて下さい」約半数が下車。徳山ワルツにのってルンルン気分で、ネオンの海のかなたへ消えて行く。御帰館は何時頃であったか……？

幹事の気苦労のためか、それとも……？梅田先生は翌日の昼まで寝ておられたとか、寝ておられなかったとか……。いつものことながら、梅田先生のアイデアの素晴らしさに感心いたします。御苦労さま。

(吉村)

## 新 入 会 員 紹 介

### 植木 篤雄 先生

光市立病院耳鼻科



### (略 歴)

昭和57年3月 山口大学医学部卒業  
昭和60年4月～61年3月 宇部興産中央病院  
昭和63年2月～7月 国立山口病院

### 植木 篤雄

海水浴客でにぎわう海岸を横目で見ながら、たくさんの引っ越し荷物を乗せた車をとばしてやってきたあのうだるような暑い夏の日から、すでに一ヶ月が過ぎました。昨今では、ツクツクボウシの鳴き声に秋の気配を感じる頃となりました。

医師会会員の皆様とは、先日、納涼懇親会の席に御一緒させていただきました。大先輩の先生方を前にして緊張の連続でしたが、楽しいひとときを過ごさせていただきました。どうもありがとうございます。

簡単に自己紹介させていただきますと、出身は山口市です。山口高校から山口大学医学部を卒業し、昭和57年、山口大学耳鼻咽喉科教室に入局いたしました。大学病院にて研修後、一時、短期間、宇部興産中央病院・国立山口病院に勤務しておりましたが、これを除いた期間は、大学で、医員・助手として勤務しておりました。このたび光市立病院耳鼻科勤務を命ぜられ、こちらへやってまいりました。

趣味といえるほどのものは特にありませんが、スポーツは好きで、今までに、野球・卓球・登山・バスケットボール等、いろいろなものを浅く広くやってきました。光では、テニスをマスターしたいと思っております。

若輩の身で、何もできず、諸先生方にはいろいろと御迷惑をおかけするかと思いますが、今後とも、御指導・御鞭撻のほど、よろしく願いたします。

◆光・下松ゴルフコンペ◆

9月4日 於周南CC

Name	out	in	Gross	H D	Net	Order
竹 中	54	64	118	24	94	28位
富 恵	52	56	108	25	83	21位
守 田	48	42	90	13	77	10位
道 上	58	52	110	36	74	3位
芦 田	63	81	143	36	107	29位
横 山	50	41	91	11	80	17位
森 本	45	41	86	14	72	1位
国 本	51	56	107	23	84	24位
前 田	42	51	93	19	74	2位
藤 村	49	41	90	10	80	16位
光 武	51	45	96	12	84	23位
西 辻	43	41	84	8	76	7位
藤 岡	49	44	93	18	75	6位
谷 口	56	51	107	23	84	25位
白倉(守)	41	49	90	15	75	5位
梶原(功)	50	43	93	15	78	12位
松 野	51	54	105	22	83	20位
野見山	41	42	83	8	75	4位
中 島	52	47	99	22	77	11位
武 居	49	48	97	18	79	15位
水 津	49	48	97	19	78	14位
市 原	45	46	91	15	76	8位
玉 重	55	47	102	20	82	19位
加 来	59	57	116	22	94	27位
白倉(安)	51	44	95	14	81	18位
花 田	46	50	96	20	76	9位
藤 原	50	47	97	19	78	13位
小 林	54	50	104	19	85	26位
中 村	65	54	119	36	83	22位

団体戦——優勝 光医師会(医歯会)  
 光医師会(医歯会) 上位5名 377  
 下松医師会 上位5名 379

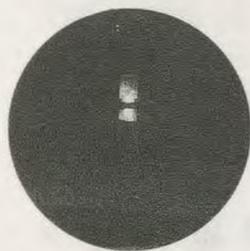
＝ 編 集 後 記 ＝

市内の島田市に古くから伝わる郷土芸能に「島田人形浄瑠璃芝居」があります。県指定無形文化財になっており、発祥は室町時代といわれ、神社への奉納芸能で延々と今日まで受け継がれているようです。奉納上演を見ましたが、歴史の重み、伝統の重みといったようなものを感じます。

今夏、島田川で「精霊流し」を見かけました。小さい舟形をつくり、これに精霊棚の飾りものや供えものなどをのせ、盆燈籠に火をともしたものを川や海に流して、霊を送る儀礼の行事だといわれています。身近に古来の伝統行事が、いくつも残っているようです。

昨年「光市医師会史」の編纂、今は「定款等改定委員会」の末席に参加し、はからずも光市医師会の歴史に接する機会を持ちましたが、先達が作られた伝統という大きい財産の重みを感じました。それを考える

と歴史の1ページに足跡を残す会報が、こんな貧弱なものでのよいのかなと、また悩んでおります。(吉村)



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社